

決 済 動 向

— 平成6年8月 —

(平成6年10月11日)

1. 日本銀行における決済関連計数

8月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.1万件(前年比+2.1%)、金額ベースでは323.0兆円(前年比+4.2%)となった(6年1月17日の内国為替制度改正以前のベースで試算した金額の前年比は+8.2%)。金額の内訳をみると、当座預金振替等は304.1兆円(前年比+9.7%)、民間の集中決済制度にかかる資金決済は13.3兆円(前年比△50.7%)となった(従来のベースで試算した民間の集中決済制度にかかる資金決済は前年比△4.8%)。

8月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.8万件(前年比+6.8%)、金額ベースで95.0兆円(前年比△1.9%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.9万件(前年比+5.4%)、金額ベースで210.7兆円(前年比△11.8%)となった。

8月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで122.1万件(前年比△1.8%)、金額ベースで4.8兆円(前年比+1.0%)となった。

8月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高8.1兆円(前年比+8.4%)、支払高7.4兆円(前年比+12.4%)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、8月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは44.9万枚(前年比△6.1%)、金額ベースでは8.5兆円(前年比△18.0%)となった。

8月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは322.4万件(前年比+2.7%)、金額ベースでは6.8兆円(前年比+0.1%)となった。

8月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは2.8万件(前年比+2.9%)、金額ベースでは25.1兆円(前年比+8.1%)となった。

3. その他

8月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は12.7万契約(前年比+19.5%)、月末の建玉数量は149.1万契約(前年比+72.4%)となった。

7月、8月のS W I F T総送信件数(本邦分、月中合計)は、それぞれ186.3万件(前年比+8.7%)、189.3万件(前年比+10.5%)となった。

(信用機構局)